

Topics

PTA活動通して、地域に貢献

長年にわたり、PTA活動への貢献が顕著な団体へ贈られる「日本PTA連合会会長表彰」の伝達式が11月22日、赤坂プリンスホテル(東京都)において行われ、当町からは日吉中学校PTAが受賞しました。



この受賞を受け、谷信人PTA会長は「思ってもみない賞をいただき、大変光栄に思っている」と感想を述べ、これからさらに生徒のため、地域のためにPTA活動に励んでいくよう気持ちを新たにしていました。

今年県内では日吉中学校を含め、2校がこの賞を受賞しています。

Topics

新春恒例！囲碁将棋大会開催

新春恒例の囲碁将棋大会は1月5日、日吉住民センターで開催されました。

今年で46回目を迎える今大会では、町内外から愛好家27人が集結。9時から16時までの長時間にわたり、熱戦を繰り広げました。

大会終了後には懇親会が行われ、「あの一手が勝負を決めた」など、和やかな雰囲気の中、対局の話題に花を咲かせていました。



◀碁盤を見つめる表情は真剣そのもの

Topics

一足早いクリスマスを満喫

12月23日、「元気なきほくっ子を育む会・ほくはぐ」の協力のもと、中中央公民館の図書室において、「クリスマス読み聞かせ会」が行われました。

この日は町内の親子7組が参加。芝美知子さん=清水=が、クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせを始めると、子どもたちはどんどん絵本の世界に魅了され、目を輝かせながら見入っていました。

絵本の読み聞かせの後には、親子一緒にクリスマスツリーの飾りつけを体験。小さなツリーに、それぞれの個性溢れる飾りつけが彩りを添え、子どもたちはツリーが完成すると、得意げな表情を浮かべながら、友達や職員に自慢のツリーを披露していました。

読み聞かせ会の最後には、ゆるキャラの「きじの助」がサンタの帽子をかぶって登場。子どもたち一人ひとりにプレゼントを手渡すと、子どもたちは大喜び。子どもたちにとっては、「きじの助」との触れ合いが一足早いクリスマスプレゼントになったようでした。



1_絵本の世界に目を輝かせる子どもたち 2_完成した自慢のツリーを持ってハイポーズ
3_「きじの助」と一緒に記念撮影



Topics

長年にわたり社会福祉に貢献

12月5日、南予地方局において、「社会福祉事業功労者厚生労働大臣表彰」の伝達式が行われました。

これは、長年、社会福祉事業に従事し、その貢献が顕著な人に贈られるもので、当町からは町内の児童福祉施設に勤務する高口育子さん=清水=(写真上)と、町内の社会福祉施設に勤務する浄光直美さん=生田=(写真下)の2人が表彰を受けました。

高口さんは今回の表彰を受け、「これから定年になるまでの残りの時間、いただいた賞に恥じないように、子どもたちと一緒に頑張っていきたい」と話し、また浄光さんも「名誉ある賞をいただきとても恐縮している。今後も初心を忘れず一生懸命仕事に励みたい」と、2人ともこの受賞の喜びと抱負を笑顔で話していました。

